

古戦場の敗北者



R-18
成年向け



案内してあげようか？

…なんだこの少年は



そんなに強い獣と戦いたいのか？

同じ星晶獣なのに…

まあそれがお姉さんの望みなら僕がいとところを知ってるよ



柔和な態度の奥に何か深い闇が混ざり合っている感覚…



面白い…誘い込んで罠に嵌めるつもりだろうか…

所詮は子供の星晶獣私の刃鏡の敵ではない



…いいだろうそこに案内してもらえるか

よかったさあこっちはだよ

そう…思っていた



ようこそ
お姉さん♪

ここは僕の
体内さ

ここに
来てしまったら
もう僕に抗う事は
不可能だよ

思ったより
抵抗したみたい
だけど…

でも
残念だったね

星晶獣である
お姉さんが
僕に抗えるはず
ないんだよ





僕の目的は
すべての星晶獣と
ひとつになり…

愚かで身勝手な
人間どもに僕らの
力を見せ付ける
ことなんだ

なんとという事だ…
この私が
こうもあっさり
と敵の手中に…っ

何故かこいつに
触れられると
力が抜けて…



それに…
この光景は
いったい…っ

そのためには
沢山の星晶獣の
力が必要なんだ
けど…

もちろん
貴方みたいに
それを望まない
個体いるからさ



見てごらん
ここは僕らと
ひとつになる事を
拒んだ獣を
説得する場なんだ

こうして皆で
同じ快楽を
共感していけば
次第に心を開いて
悦んでくれるんだ

だったら
勝負をしようよ
戦いが大好きな
お姉さん♪

僕の説得に
最後まで抗う事が
出来たらここから
出してあげるよ

……っ

連れて行きたい
獣がいれば
連れてつてもいい
お姉さんが
勝てば…ね♪

馬鹿め…私の
実力を見誤ったな

太っ腹だな
それとも
自信過剰なのか

いいだろう
その勝負に
乗ってやる

ふふふっ
それじゃあ
勝負開始だ

不可侵神域と
言われたこの私が
その程度の責め苦に
負けるはずがない!



でも本当の
快樂はまだまだ
これからさ

びんびん

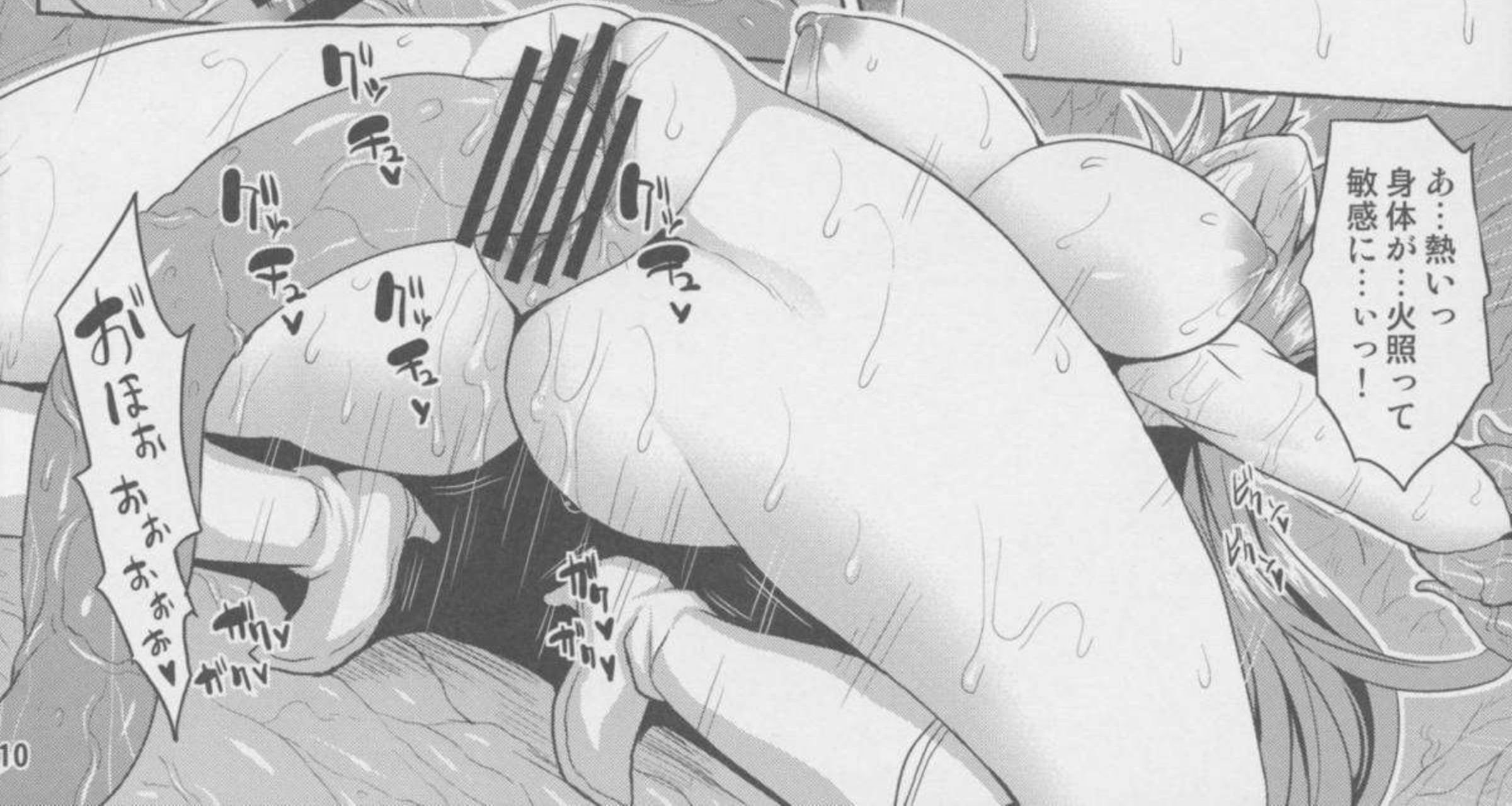
ジュルル



皆で感覚を
共有していけば
更なる絶頂が
味わえるんだ



僕の細胞を
こうして
お姉さんに
打ち込んで…



あ…熱いつ
身体が…火照って
敏感に…いつ!

おほおほ
おほおほ
おほおほ

まっ…こんな
もうっ…イクっ
イクイ…くう

え…あつ
な…何故っ

あははっ
そんなに
物欲しいそうな
顔しないでよ

そう簡単に
堕ちたら
つまらない

おほお
イクイク

もっともっと
お姉さんの
戸惑い抗う姿を
見せてよ

な…なんだっ
柔らかい…
舌が…絡まって
気持ち…いいっ

だ…駄目だっ
そんな指だけじゃ
せ…切なすぎる!



もう…無理だっ
こ…こんな事で
イク…イッて
しまう…っ！



あれれまさか
キスだけで
イッちゃう
なんてえ…

あれだけ
息巻いてもう
降参なのかなあ
お姉さん

素直にお願い
すればもつと
すごい快感を
教えてあげるよ



ふざけ…るな
誰が…無様に
懇願など…っ

だ…駄目だ…っ
快楽に屈しても
…心までは
奪わせん…っ

あはっ
強がっちゃって
可愛いなあ

益々
お姉さんが
気に入ったよ



なら我慢強い
お姉さんにご褒美を
あげなくちゃね♪

やめ……

ん……

さつきまでとは
比べ物にならない
快楽を与えて
あげるよ



グリュ

ビキッ

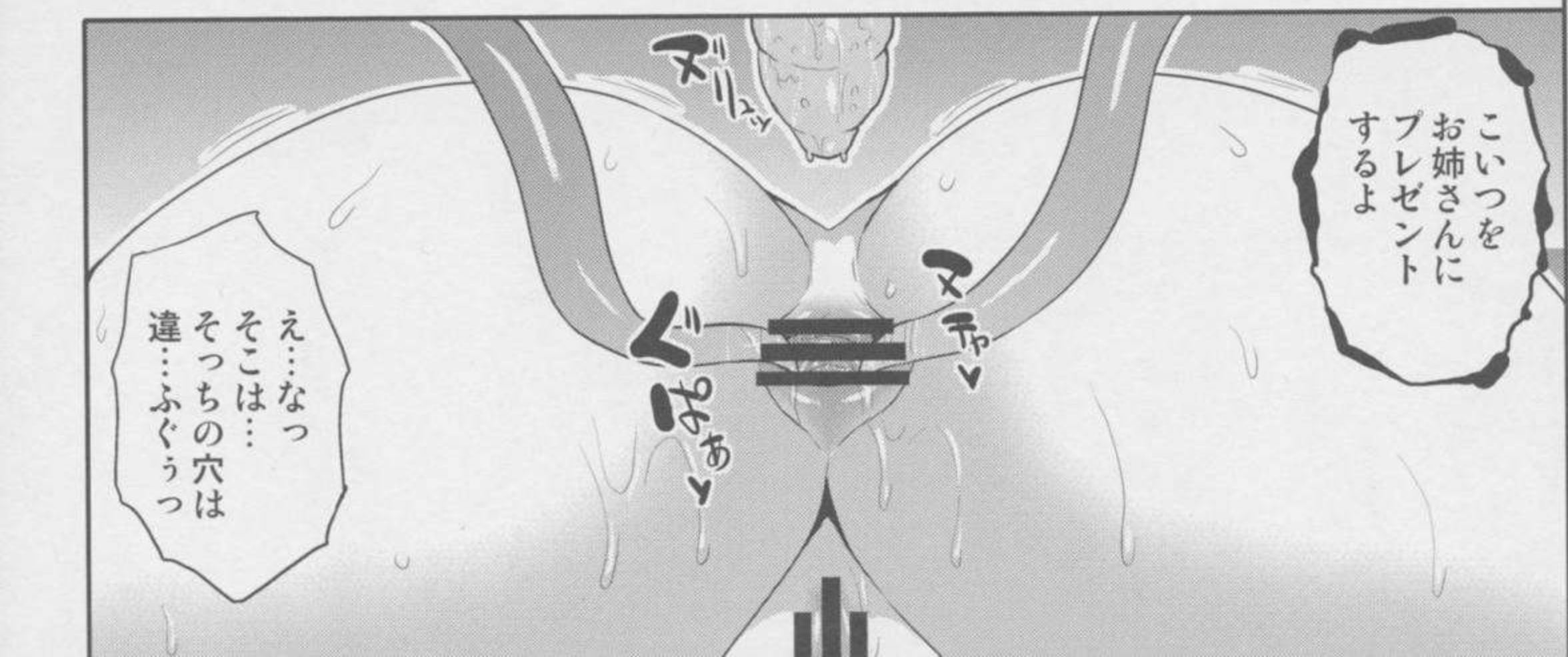
他者の体内に
寄生して卵を
宿主に植えつける
星晶獣なんだ



グチャッ

ズリュ
りゅ

ふふふっ
これはまた
特殊な触手でね



ズリュ

グチャッ

グ
お
あ

こいつを
お姉さんに
プレゼン
トするよ

え……なっ
そこは……
そっちの穴は
違……ふぐうっ



ま…待て
そんな太い
モノ…っ

そっちの
穴には
挿入らな…

い…い…い…
い…い…い…



おっほ…きてる
尻の肉穴を…
ほじくって…っ

は…っ
挿入って
…くるう♡

おっ
おほっ

な…なんだ…
腹が…痛っ
なにか…尻に
込み上げて…

んあ
んあ
んあ



おっと…
さっそく
始まったね

その触手は
お姉さんの腸内で
どんどん大きく
育っていくんだ

育ちきった触手は
卵を植え付け
腸の粘膜を刺激して
便意を促し
外に排出される

その便意は
普通の排泄とは
比べ物にならない
快感を感じる
らしいよ

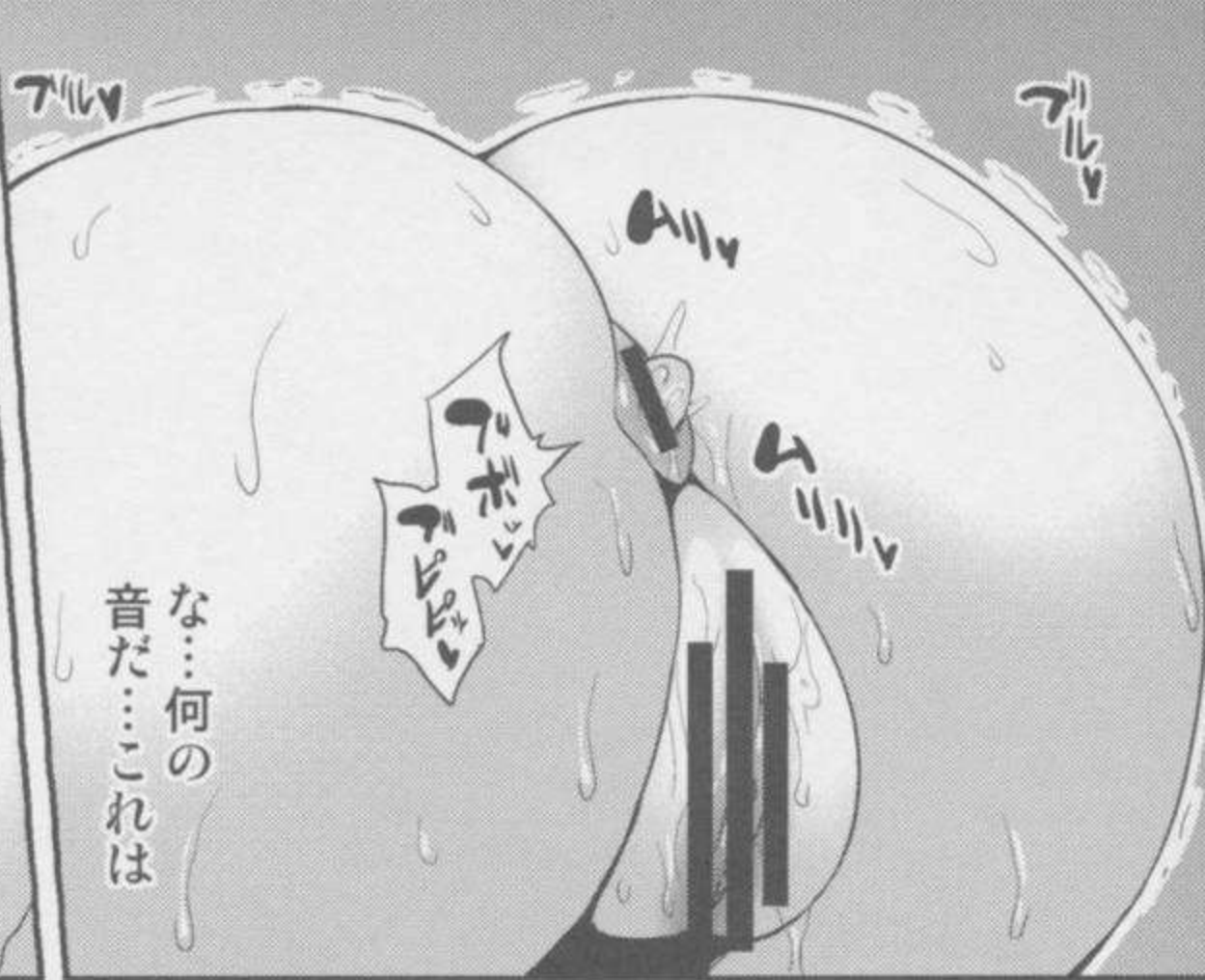
排便なんて
しない星晶獣が
その触手を
排泄したら

どんな絶頂が
味わえる
のかなあ♪

もう…駄目だ
こんなの…
耐えられる
わけ…ないっ



私の尻から
こんな
恥ずかしい
音が…っ



な…何の
音だ…これは



と…止め…
駄目だ…力が
抜け…っ



ほおおお



ああ…駄目だっ
出る…出るデる
止まらな…っ

ここ……これが
生き物の……
排泄……行為……っ

おほっ
おほっ

うわあ……
すごい臭いと音
まるで本物の
うんこみたいだ

モ……
モ……

ア……
ア……

ア……
ア……

こんな……羞恥と
屈辱なのに……最高に
気持ちいいい！

ア……
ア……

どうだった
お姉さん
初めての排泄は

触手は出たけど
植え付けた卵が
瞬ればまた育って
便意の連鎖だ

何度でも永遠に
味わえるから
安心してね♪

ここ……こんな
身体にされて……
私は……もうっ

さてと……
ここからが
本番だ

実はお姉さんの
知り合いつて
獣がいてさあ

よお
ずいぶん
みっともねえ
格好だな

そ……その
声……は……

まったくよお
俺様の弟子が
なんて無様な
格好だよ

あげくに
クソまで漏らして
ヨガリやがって

これから
俺様直々に
みっちり
シゴいてやるぜ

覚悟しろよ
このクソ豚が

なんて…嬉しい
こ…これが
ウリエル様の…

ああっ

今から…
これから…
私の中に…

ま…さか…
ウリエル…様

私の…中につ♡

そら射精すぞつ
三度目のロマンコ
中出し射精だ！

一滴も
こぼすんじや
ねえぜ！

よおし
そのまま
舌で転がしながら
ゆっくり味わって
飲みやがれ

熱くて濃い
精液が…
口の中で…
絡まってくる

鼻で思いっきり
吸い込んで俺の
臭いを覚えろ

これが…オスの
ザーメン…
すごすぎる♡

さあいよいよ
本番だぜ
オスとメスの
種付け交尾だ！

ああ…っ
ウリエル様♡

なんて声で
媚やがるんだ

ガッツかねえでも
たっぷり
相手してやるよ

さあ
挿入れるぜえ

んっ
すん

のっ
のっ
のっ

おお：さすが
我が弟子だ
鍛え抜かれた
いい膣圧だぜ

オムムムム

おほ
おほ
おほ
おほ
おほ

ムムムム

ムムムム

星晶獣つてもよお
やっぱオス型で
産まれたからにあ
繁殖しなきゃな！

ムムムム

ムムムム

ムムムム

ムムムム

ムムムム

ムムムム

おほ
おほ

ムムムム

オスはメスを
犯して
孕ませてこそ
だよなあ！

ムムムム

ムムムム

あのがきに
弄られちまった
俺様の精子が
おめえさんの核に
受精しちまうとよ

どうやら他の
生き物みてえに
子を成せる
らしいんだわ

そんな…私が
ウリエル様との
子を…?

そいつを
聞いちまったら
おっ勃ったチンポ
破裂するほど
興奮しちまったぜ

そんな事…
聞いてしまったら
私まで…熱くっ

悪いが
おめえには
俺の子を
産んでもらうぜ

射精すぜ
しっかり
孕みな!

く……くるっ
ウリエル様の
子種が…私の
中に……っ♡

いあああああ

おおすげえ
痙攣だ…中で
ヒダがウネって
やがるぜ

チンポに残った
精子まで
絞り取って
いきやがる

そんなに
俺様の子種が
気に入ったかよ

こ…これが
オスとメスの
獣交尾…っ!

大した
イキっぷりだ

これなら
孕むのも時間の
問題だな

で…射精てるっ
ウリエル様の…
熱い…子種が…っ

だがまだまだ
確実に孕むまで
何度でも
射精してやるぜ

ああ何だよ
今さら
拒絶かあ？

ち…違…っ
はっ…腹が
また…っ

あっ…いやっ
ま…待って
ウリエル様っ

おほおお
さすがクソ放り
アクメ：すげえ
締め付けた！

今までで
一番絞り取って
いきやがる

これなら
もう完全に
妊娠確定だぜ

ふふっ
おめでとう
お姉さん

これで
お姉さんも
僕の一部だ

僕の体内で
これからずっと
僕らの子を
産み続けるんだ

いつまでも…
快樂のまま
皆と永遠に…ね



さあ皆
新しい仲間だ
これまた初々しい
お姉さんでね

くっ…



下郎が…っ
私がそう易々と
心を許すと
思えるのか！

大丈夫
心配しないで
お姉さん



貴方もすぐに
この快樂の虜に
なってくれるはずさ

皆の様に
…ね♪

■あとかき■

どうも、ソメジマです。
そんなわけで今回は
グランブルーファンターの星晶獣ブローディア本です。

数多いグラブルキャラの中でも一二を争う
『アナル弱そうなキャラ』ことブローディア！
これはもう描かない訳にはいくまいと
今回のメインに決定しました！
グラブル内でも星晶獣という種族の謎や細かい設定などは
まだまだ未解明な部分が多く設定などにズレや見間違いなところが
あったかもしれませんがそこは寛大に流して頂けるとありがたいです！
星晶獣のシリーズはまだまだ描き足りない部分も多く
描きたいキャラもどんどん増えていくはずなので
その時はまた筆を執りたいと思っています！！

その時はまたお手に取って
読んでいただけるとありがたいです！

それではまた！！

■奥付■

発行：脳内液汁

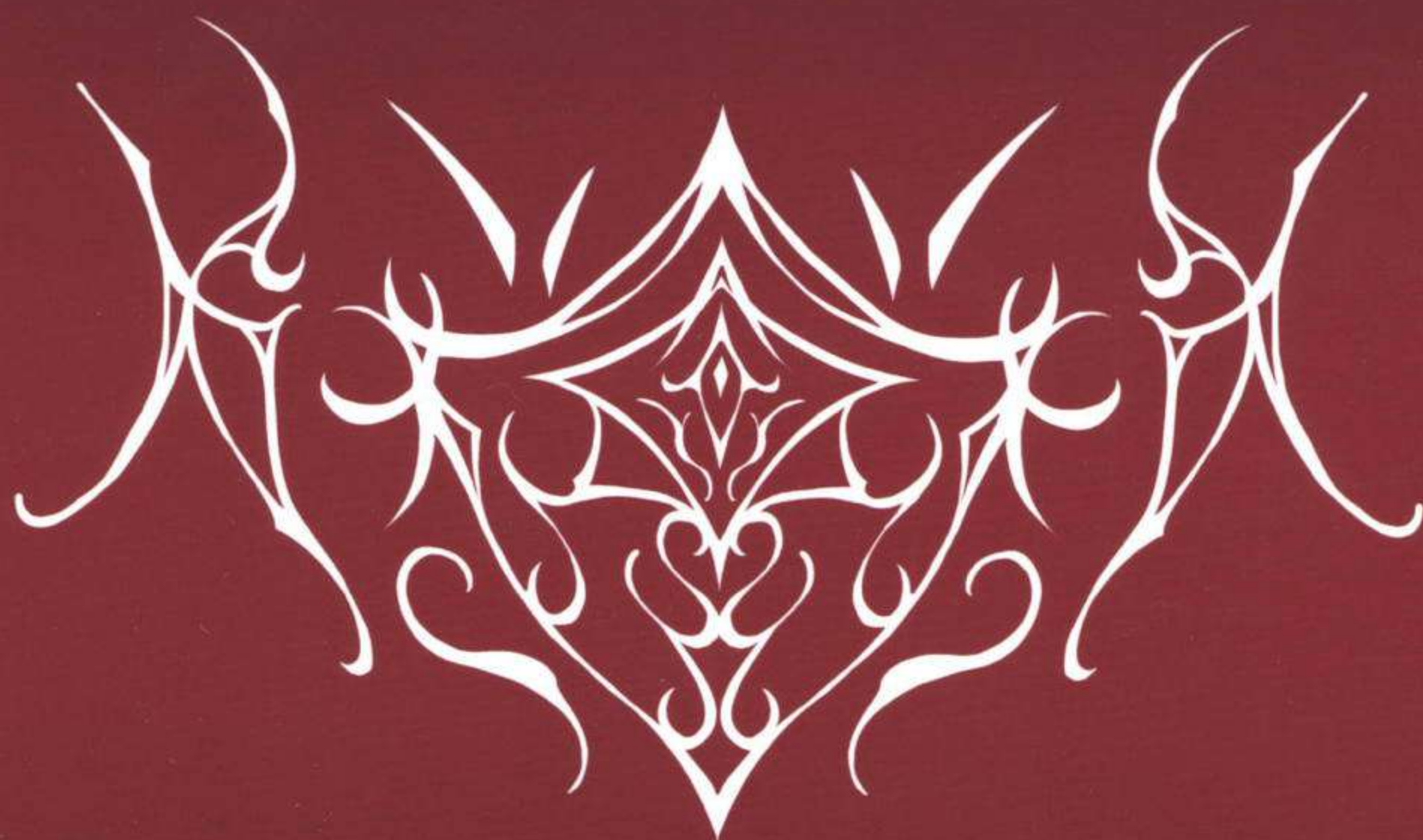
発行日：2019/08.12

コミックマーケット 96

印刷：きょうゆう出版様

URL：<http://somejima.blog61.fc2.com>

本誌は18歳未満の購入・閲覧はできません
又、無断転載などをご遠慮ください



Adult Only